

実践報告・研究発表(口頭発表)Timetable【※一部の発表の会場が変更になりました】

ベトナム時間 (日本時間は+2時間)	発表1(現地)	発表2(現地)	発表3(現地)	発表4(オンライン)	発表5(オンライン)
12:30-13:00 (14:30-15:00)	ドービッグック(九州大学大学院生)「日本在住の日本語学習者のコミュニケーション・ストラテジーについてーベトナム人日本語学習者の聞き返し及び聞き返し回避を中心にー」 【※発表4(オンライン)から変更になりました】	品田潤子(BPC研修サービス)・近藤彩(昭和女子大学)・加藤淳(名古屋大学)「就労者を対象とした日本語学習教材の配信・支援システム(SJ-NET)の構築」	TRAN Diem Ha (フエ外大)・NGUYEN Vu Hoang Lan(フエ外大)「協働実践による聴解授業の可能性ーフエ外国語大学3年生のニュース聴解の授業の場合ー」	JIN SEHWA(陳 世花)(昭和女子大学大学院生)「ルーブリックがピア・レスポンスに及ぼす影響ーオンラインによる実験授業からー」	丸山真貴子(明海大学)「外国人介護従事者の学習支援をする教師への講座からわかったことー講座受講後の振り返りよりー」
13:00-13:30 (15:00-15:30)	NGUYEN Thi Huong Tra(フエ外大)・DAO Thi Thuy Nhi(フエ外大)「協働学習による文章を書く技術の授業の可能性と課題ーフエ外国語大学3年生を対象とした事例からー」	向山陽子(武蔵野大学)・村野節子(元武蔵野大学)・山辺真理子(元武蔵野大学)・村澤慶昭(武蔵野大学)「ビジネス日本語教育用タスク教材にどの程度の真正性が必要か」	Pham Thi Hong (日越大学)・Thi Tham Pham(日越大学)「ソーシャルネットワーキングアプローチを用いた日本語授業の実践ー中級レベルの学生を対象にー」	山田 真知子(大阪大学)・金孝卿(麗澤大学)「日系企業で働くベトナム人女性就労者のキャリア意識」 【※発表1(現地)から変更になりました】	蕪木絵実(鳥取大学)・チャン チェオン ジェン(鳥取大学)・鈴木和子(バーモント大学)「オンラインによる国際協働学習の試みーピア内省が新たにもたらした協働の促進ー」
13:30-14:00 (15:30-16:00)	Bui Minh Khoi(日越大学)「漢字二字熟語の構成ストラテジーの試みー中級上級レベルのベトナム人日本語学習者を対象にー」	鈴木元(有限会社アカデミア)・大井静香(有限会社アカデミア)・Le Duy Hung(Phenikaa大学)・Tham Thuy Hong(Phenikaa大学)「業務日本語ロールプレイトの考案と評価」	HO Dang My An(フエ外大)・LAI HUYEN TON NU Khanh Quynh(フエ外大)「協働学習による会話授業ーフエ大学外国語大学日本語日本文化学部1年生及び2年生を対象とした事例からー」	龔雪(麗澤大学大学院生)・金孝卿(麗澤大学)「日中両言語によるピア・レスポンスが第2作文に与える影響ー学習者の日本語レベルと作文課題の難易度からの考察ー」	松本剛次(大手前大学)・古賀 万紀子(神田外語大学)・KIMURA Kaori(Universiti Malaya)「多様な人々と協働する人材の育成にむけて大学教育は何ができるかー創発的な学びを生む協働学習の事例から考えるー」
14:00-14:30 (16:00-16:30)	田邊和子(日本女子大学)「新しい協働学習の探究:リレー作文の実践研究報告ーベネファクティブ「てくれる」の談話管理機能についてー」	五十嵐小優粒(中部学院大学)「介護福祉士国家試験問題に使用される文法項目の難易度ー受験者への指導内容の提言ー」	Vu Hong Ngan(日越大学)「初中級クラス(A4)の交流活動の報告」		蕪木絵実(鳥取大学)「環境教育のための協働学習の試みー反転授業は協働学習の効果を高めるかー」